

（話題1）新型コロナウイルス感染症について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

今日は、蝦名市長にお越しいただいてお話しいただきます。それでは、市長、どのようなお話でしょうか？

【回答：市長】

新型コロナウイルス感染症に関連した内容についてお話しします。普段より市民の皆さんには、感染防止についてご協力をいただきありがとうございます。

また、医師会をはじめ保健所、医療従事者の皆様には医療体制確保のため多大なるご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

釧路総合振興局管内の3月の感染者数は、昨日までに166名（内釧路市148名）の方が公表されています。

先月の放送で、お話ししました2件のクラスターについてはすでに終息が発表されましたが、3月は、昨日までに4件のクラスターが新たに発生しています。

国は1都3県を対象に発出しておりました、緊急事態宣言を医療提供体制が確保されていることなどを考慮して3月21日（日曜日）で解除しました。北海道では、集中対策期間を3月7日（日曜日）で終了し、3月8日（月曜日）から新たに「感染の再拡大防止に向けて」の取組を実施しており、「黙食」の実践や飲食は4人までの少人数、かつ、短時間で行うなど、感染リスクを回避する行動の更なる徹底について、ご協力をお願いします。

また、年度末を迎え人の移動や歓送迎会といった会食等の増加が見込まれる時期ですが、感染の再拡大を防止するためにも、全国的な取組の一環として飲食につながる謝恩会等についても控えていただくなど、ご協力をお願いいたします。

ワクチン接種についてですが、現在、医療従事者への先行接種が実施されています。

65歳以上の高齢者への接種については、4月12日（月曜日）の週に約500人分、次いで4月26日（月曜日）の週に約500人分のワクチンが供給される予定となっており、4月中に供給されるワクチンが少ないため、重症化予防の観点から、まず高齢者施設入所者を対象に接種する調整を行っています。

施設入所者以外の高齢者の方については、ワクチンの供給量が確定し、接種体制が確立した時点で、接種券を発送する予定となっており、詳細が決まり次第、都度、情報発信に努めますので、それまでの間、お待ちいただきたいと思っております。

なお、4月1日（木曜日）から「釧路市新型コロナワクチンコールセンター」を設置し、ワ

クチン接種に関する疑問についてお答えできる体制を整えます。

その他、新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが落ち込んだ市内事業者を支援するため、新年度から、店内で飲食が行われる飲食店を対象に1店舗当たり20万円を支給する「飲食店応援支援金給付事業」や、販売額1万円で市内飲食店や店舗で使用できる1万2,000円分(プレミアム率20%)の商品券を発行する「プレミアム付商品券発行事業」などを実施します。市内飲食店に20万円を支給する「飲食店応援支援金」については、4月1日(木曜日)から飲食店応援支援金対策班を立ち上げ、申請受付を開始します。

申請書や申請の手引き等は4月1日(木曜日)から市のホームページでダウンロードできるようにするほか、市役所本庁舎1階市政情報コーナーなど、市内17か所で配布します。申請は感染拡大防止の観点からできる限り、郵送でお願いします。

繰り返しのお願いとなりますが、感染予防については、「マスク、手洗い、3密を避ける」ことが基本です。クラスターが発生していることもあり、いままで以上に、市民皆様のご協力をお願いします。なお発熱等の症状があり、体調に不安がある方は、かかりつけ医や、釧路保健所、北海道健康相談センターへご相談ください。

さらに、感染者に対する心ない言葉につきましても、新型コロナウイルス感染症は、誰にでも感染しうるものであり、このような行為は、いかなる場合もあってはなりません。

市民の皆様には、今一度、冷静に正しい情報に基づき行動するようお願いすると同時に、感染者やその家族、また関係者に対して、優しい気持ちで寄り添っていただきますようお願いいたします。

【問合先】健康推進課 TEL：0154-31-4524